

学苑



第4回常任評議員会(役員会)の様子



新型コロナウイルス感染症対策



アイデアコンテストの資料を一部抜粋



2020年度

就職キャリア支援

在学生トーク

学生相談室からのお知らせ

TDUトピックス

教育研究活動及び学生生活の活性化を図る

第18回 TDU アイデアコンテスト 開催結果報告

令和2年度東京電機大学大学院修了式並びに 東京電機大学卒業式のご案内

令和2年度本学大学院修了式並びに大学卒業式を下記のとおり実施する予定です。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、式典参加は修了・卒業生のみ
に限定させていただきます。安心・安全に式典を挙げるための対策として、ご理解
いただきたくお願い申し上げます。

ご父母の皆様にはご来場いただけませんが、当日は修了式・卒業式のライブ配信を
予定しておりますのでご覧ください。

詳細は大学ホームページでお知らせいたします。

- 日 程 : 令和3年3月17日(水)
- 時 間 : 午前10時開式(午前9時開場)
- 場 所 : 日本武道館

URL : <https://www.nipponbudokan.or.jp/>

〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2番3号

※なお、新型コロナウイルス感染症の状況により、実施方法の変更や、式典を中止する
場合がございます。

- 式典に関するお問合せ : 東京電機大学 学長室 TEL. 03-5284-5202

向春の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げますと共に、平素より後援会活動へご理解、ご支援を賜り、あらためて厚く御礼申し上げます。後援会では、2020年5月30日に開催されました東京電機大学後援会会長・副会長会議（東京電機大学後援会評議員会代替会議）にてご承認いただきました、2020年度事業計画および予算に沿いながら、より充実した活動のために定期的に協議を重ねながら活動を進めてまいりました。昨年度末から発生しました新型コロナウイルス感染症の影響で活動が大きく制限される中、状況に応じて内容を適宜修正しながら活動をしております。今年度のこれまでの活動概況を簡単に報告させていただきます。



令和2年度
後援会長
黒沢 秀徳

後援会活動は大きく分けて父母懇談会開催事業、広報事業および学生支援事業の3つに分類されます。各事業における、2020年度現在までの活動概況は以下の通りとなります。

【父母懇談会開催事業】

例年9～12月にかけて、キャンパス5会場および地方10会場での開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、キャンパス・地方会場ともに対面形式での父母懇談会の中止を決定いたしました。今まで各会場でご説明していた全体説明会の内容に関しましては、冊子を作成し、9月上旬に保証人の皆様へ送付いたしました。また、個人面談をお申し込みされた保証人の皆様へは、主にお電話にて職員または教員の方との面談を実施し、コミュニケーションを図りました。教職員の皆様には丁寧にご対応いただき、御礼申し上げます。来年度はキャンパス会場・地方会場ともに新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、少しずつ内容を改善し実施したいと考えておりますので、ぜひともご参加いただければと存じます。

【広報事業】

＜メールマガジンの配信＞

今年度は1月末時点で、2回不定期に配信しております。簡潔で短い情報が適時に配信されております。読むのに時間はかかりませんので、ご子女に関連するちょっとした情報をタイムリーにご確認いただけるのではないかと思います。登録方法は本誌『学苑』の裏表紙等に毎回掲載されており、パソコンや携帯電話から比較的容易に登録できます。後援会ホームページと並行し、今後も皆様に有益と思われる情報を送ってまいりますので、未登録の方はぜひこの機会にご登録いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

＜『学苑』の発行＞

毎年3回発行しております『学苑』では、常任評議員より7名の学苑委員が選出され、事務局とともに掲載内容の検討をしております。今年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、学苑委員による研究室訪問は叶いませんでしたが、代替記事として、本学の新型コロナウイルス感染症対策や、学生相談室のメッセージ等、新しい記事を掲載いたしました。引き続き大学の様々な情報を発信してまいります。

【学生支援事業】

＜オンライン学園祭＞

新型コロナウイルス感染拡大防止による各種イベントの開催自粛を受け、本学学園祭がオンラインで開催されました。新しい取り組みであり、ぜひとも成功していただきたく、後援会からも支援をいたしました。オンラインコンテンツの充実など今後のデジタル化につなげていただきたいと思います。

＜学内環境整備＞

学内環境整備としての事務窓口へのアクリルパーテーション設置や、アルコール消毒液・ソーシャルディスタンスフロアマット等の購入に対し支援をいたしました。学生の皆さんに安心して学内を利用していただけよう引き続き支援してまいります。

＜特別事業予算の執行＞

2017年より2019年の3年間に積み立てた特別予算を、サポート募金（奨学金使途指定）へ寄付を行いました。寄付した特別予算は、学生サポート給付奨学金として、新型コロナウイルス感染症関連を含む家計急変により、学費支弁が困難となる学生さんへ支援をいたしました。まだまだ苦しい状況が続くかと存じますが、これからも多くの学生さんを支援してまいります。

＜第18回TDUアイデアコンテスト＞

アイデアコンテストに審査員として参加させていただきました。新型コロナウイルス感染症対策として、今年度はオンライン開催（Zoom）となりました。オンライン授業から半年以上が経過し、教員・学生の皆さんもリモートでのやり取りがとてもスムーズにできていると感じました。今年度は後援会賞を増額し、4組の学生団体へ授与しました。優秀賞を受賞した学生団体は、ゲーム空間に東京千住キャンパスをチームで構築しており、将来的なビジネスにも発展しそうな素晴らしいアイデアと実現力を兼ね備えており、大変興味深い内容でした。

後援会活動は、ご父母と教職員が一丸となって学生を支援する活動でございます。今後ともご理解とご協力の程、重ねてよろしくお願い申し上げます。

後援会からのお知らせ

第4回、第5回常任評議員会の開催報告

11月14日(土)に第4回常任評議員会、1月23日(土)に第5回常任評議員会を開催いたしました。

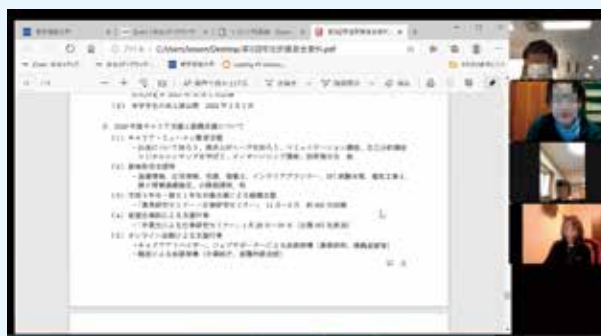
なお、第4回常任評議員会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会長・副会長のみで行う役員会として実施し、2021年度父母懇談会開催地・日程、後援会予執行状況中間報告(9月末)、学園祭実施報告等を審議・報告いたしました。

第5回常任評議員会はZoom開催とし、2021年度父母懇談会に係る業者選定、2021年度後援会活動方針・運営体制、予算執行状況中間報告(12月末)、TDUアイデアコンテスト実施報告等を審議・報告いたしました。

今年度の常任評議員会は全て終了し、次年度第1回常任評議員会は4月上旬開催を予定しております。



第4回常任評議員会(役員会)の様子



第5回常任評議員会(Zoom開催)の様子



学内環境整備として新型コロナウイルス感染症対策の支援を行いました！

後援会として、各事務部窓口前に、飛沫防止用アクリルパネルと、ソーシャルディスタンスフロアマップを贈呈しました。

アクリルパネル



ソーシャルディスタンスフロアマップ



アルコール消毒液



学内のアルコール消毒液に対しても一部補助をしました。

★後援会では、学生の皆さんに安心して学内をご利用いただけるよう引き続き支援してまいります。

TDU こころとからだのサポート24

東京電機大学では、学生ひとりひとりが健康で安心した学生生活を過ごすことが出来るように、**本学学生と保証人の皆さまを対象**とした「TDUこころとからだのサポート24」をご用意しています。

24時間電話健康相談サービス

●夜間・休日などに受診できる医療機関を教えて…等。

0120-304-210

受付時間 24時間・年中無休

ご利用に際して

※学生ご本人と保証人の方がサービスをご利用になれます。
※国外の相談および国外からの相談等はお受けできません。
※携帯電話からもご利用になれます。



メンタルヘルスの カウンセリングサービス

●大学に馴染めない。学校へ行きたくない…等。

0120-304-210

<https://t-pec.jp/websoudan/>

●ユーザー名：webhotline3c

●パスワード：shien5g

受付時間

●カウンセリング受付

電話：9:00～22:00(年中無休)

WEB：24時間・年中無休(返信は数日を要します)

●面談カウンセリング受付

電話：月～金 9:00～21:00

土曜 9:00～16:00

(日曜・祝日・12/31～1/3を除く)

WEB：24時間・年中無休

(受付後、日程調整のお電話をさせていただきます)

ご利用に際して

※学生ご本人と保証人の方がサービスをご利用になれます。
※国外の相談および国外からの相談等はお受けできません。
※その他、ご利用に際しての諸条件がございます。お電話にてお気軽にお問い合わせください。



学生に寄り添って40年

職種が異なる3つの役割を演じて

大学では、研究・教育・学生相談の3つの役割をこなしています。3つの役割では、それぞれ学生を見る視点が異なっています。研究では新しいテーマを追いかけ、独創的な発想をもっている学生を求めています。また、教育では教員は成績の良し悪しという評価的な観点で学生を見つつも、これまでの知見を学生に伝授し、幅広い視点で思考する学生を涵養しています。さらに、学生相談では学生一人ひとりをそのまま受け容れ、これまでの研究成果や知見を活用し、学生の成長・自律・自己実現を促しています。このように3つの異なる職種を全うできる職場は他に類を見なく非常に恵まれた環境であると思っています。

しかしながら、時々3つの役割がスムーズに切り替わらないこともあり、学生相談を担当しながら、思考が研究モードになっていたりすることも

あり、相談に来ている学生に申し訳ないと思うこともあります。

学生無気力症候群(スチューデント・アパシー)には要注意

新入生が気をつけなければならないのが、学生無気力症候群に陥らないよう注意することです。クラブ活動やアルバイトおよび友人とのコミュニケーションには精を出すのが、講義は休みがち、課題から遠ざかってしまうという行動が顕著に現れます。これを放置すると留年・退学に追い込まれること間違いなしです。これは、高校生までの管理教育・厳しい受験競争の疲れから解放されたいと思う気持ちの現れです。無気力になり学生相談室を訪れて、何らかの解決策を模索する学生が少ないのが実情です。大学ではアドバイザー制度を取り入れています。高校までの担任制とは少し異なります。したがって、学生本人の自主性・

自覚に任せるしか方法はないでしょう。

カウンセラーとしては、1人でも退学しないように気を配ってはいるのですが、学生が自主的に学生相談室に訪れることが少ないように思います。

単位取得が芳しくなく留年になる学生は、学習サポートセンターでも援助を受けられます。

学生無気力症候群に陥らないために、学生とのコミュニケーションを密にとることをお勧めいたします。学生の様子が少しでもおかしいと思ったら、学生相談室や学習サポートセンターに相談に行くよう勧めてください。

うつ病・うつ状態・ひきこもりにも注意

研究指導や講義を通じて、うつ病・うつ状態に陥っている学生を時々見かけます。学生相談室には精神科医も相談を受けていますので、学生には医師の治療を受けるよう指導しています。一般的にどこの大学でも、うつ病・うつ状態になってひきこもっている学生が多いと言われています。本学では、授業の出席をチェックしており、3週連続して講義を欠席したら呼び出しを行うシステム(学部により異なります)を導入し、当初から呼び出していますが、学生は呼び出しに応じないことが度々起こります。

学生のひきこもりを防止するためには、ご父母や保証人様が学生とのコミュニケーションを密にとり、適切な相談機関と連絡をとることが大切です。

4年生・修士2年生が陥りやすい盲点

4年生に進級すると、卒業研究(卒業論文)と就職活動の2つのことを同時にこなさないと卒業・就職には至りません。就職活動に関しては、入学当初から徐々に指導・アドバイスを行っていますが、就職活動に躓いてしまうと、卒業研究もうまくいきません。また、修士2年生になって修士論



文が大きなストレスになって、修士課程を退学するということが起こり得ます。そうなる前に学生相談室の扉を叩いてほしいと思います。

個人の能力・資質の個人差が何と大きいことか！

入学当初は、学生は同じぐらいの能力・資質のように見えますが、卒業・修了・就職になると、その個人差が非常に大きいことに驚かされます。学生相談室では、学生の個人差に応じた指導・助言等を行い、その個人が満足でき、生き甲斐を感じることができ、「なりたい自分になれる」よう、一人ひとりに寄り添った対応を行っております。例えば、将来、大学や企業での研究職に就きたい学生には、博士号が取得できるよう進学のアドバイスをし、留年を繰り返している学生には卒業することを第一目標として単位取得ができるよう指導しています。

最後に、研究・教育・学生相談の3つの役割を果たしている教員にとって、博士号を取得した学生が大学の研究職に採用が決まれば、研究者冥利に尽き、また、学生が希望する仕事に採用が決まれば、教師冥利に尽き、さらに留年を繰り返していた学生が卒業・就職できれば、カウンセラー冥利に尽きます。

埼玉鳩山キャンパス学生相談室
山口 正二

各キャンパス学生相談室 利用案内

※相談は予約制となっております。

※2月上旬の開室時間です。新型コロナウイルス感染症拡大により変更となる場合があります。

予約をされる際は、改めて開室時間のご確認をお願いいたします。

東京千住キャンパス [2号館3階20308A室]

☎ 03-5284-5346 (直通) 📠 ko-gakuso@cck.dendai.ac.jp

曜日	時間	担当カウンセラー
月曜日	9:30 ~ 18:00	勝倉りえこ・高橋拓己
火曜日		小林美登・勝倉りえこ・中村久美
水曜日		小林美登・田中千穂
木曜日		前田綾子・金築智美・中村久美
金曜日		前田綾子・高橋拓己・今野紀子

※東京千住キャンパスは全てZoomでの対応となります。

埼玉鳩山キャンパス [本館(10号館)1階116室]

☎ 049-296-3794 (直通) 📠 ri-gakuso@jim.dendai.ac.jp

曜日	時間	担当カウンセラー
月曜日	11:00 ~ 15:00	大本良子 電話 Zoom
	12:00 ~ 16:00	近藤奈奈子 Zoom
火曜日	13:00 ~ 15:30	大本良子 電話 Zoom
	18:20 ~ 19:30	山口正二 Zoom
水曜日	11:00 ~ 16:30	大本良子 Zoom
	13:00 ~ 17:00	野島美穂 電話 Zoom
木曜日	12:00 ~ 16:00	近藤奈奈子 電話 Zoom
金曜日	11:00 ~ 15:00	大本良子 電話 Zoom
	12:00 ~ 16:00	近藤奈奈子 Zoom

学生厚生担当から保証人様へのお願い

春季休業期間を迎えるにあたって

【起業やスキルアップに関するマルチ商法について】

起業意識が高く、ビジネスに大きな関心を持っている学生に対して、起業セミナーの交流会等において、マルチ商法の組織に勧誘するケースが見受けられ、報告や相談を受けています。本学では勧誘行為は禁止されています。ご家庭においても、ご子女には十分に注意していただくよう、お願い申し上げます。

勧誘の手口は以下のとおりです。

- ・ 起業セミナー後の交流会等で勧誘する。
- ・ 起業、創業やスキルアップにつながるかと欺く。
- ・ 一流企業を紹介すると偽る。
- ・ 成功者に話をさせる。
- ・ 仲間意識を利用する。
- ・ 簡単に儲かると説明する。

【自然災害における人的被害・家屋被害にあわれた方へ】

自然災害の被災状況の確認を行っております。被災された際(家屋の被害等含む)には、所属する学部の学生厚生担当へご連絡いただきたく、お願い申し上げます。

経理部(会計担当)からのお知らせ

学費等の納入について

次年度分の学費等納入通知書(振込用紙)につきましては、それぞれ次のとおり発送いたします。

【振込用紙発送時期】

学部等	前期分	後期分
システムデザイン工学部/未来科学部/工学部/理工学部/大学院全研究科	4月上旬に前・後期分をまとめて郵送	
情報環境学部	5月中旬	10月中旬
工学部第二部	5月下旬	10月下旬

学費等の納入期限は次のとおりとなります。

(納入期限が金融機関の休日にあたる場合は、その翌営業日となります。)

【学費等納入期限】

学部等	前期分	後期分
システムデザイン工学部/未来科学部/工学部/理工学部/大学院全研究科	4月末日	10月末日
情報環境学部	5月末日	10月末日
工学部第二部	6月10日	11月10日

新型コロナウイルス感染症に関するお願い

本学より、ご子女の皆様へ学生ポータルサイト(DENDAI-UNIPA)で、「新型コロナウイルス感染症に関するお願い」を掲載しております。ご家庭におかれましてはご子女へお伝えいただきませうお願い申し上げます。

1. 日常生活について

マスクの着用、手洗いを励行し、体調が優れない場合には通学しないようにしてください。

また、不要不急の外出を控え、感染リスクが高まる「5つの場面」(飲酒を伴う懇親会等、大人数や長時間におよぶ飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わり)を回避するように、注意してください。

若年層であっても重症化リスクや後遺症の可能性が報告されています。感染対策を徹底し、「新型コロナウイルス感染症接触アプリ(COCOA)」をダウンロードし、活用してください。

● 新型コロナウイルス感染症対策(内閣官房)

<https://corona.go.jp/proposal/>

● 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

2. 新型コロナウイルス感染症に罹患した場合等の連絡について

PCR検査、抗原検査により陽性と判定された場合、PCR検査を受検した場合、濃厚接触到指定された場合は、速やかに所属するキャンパスの健康相談室へご連絡ください。

● 健康相談室(本学ホームページ)

<https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/counseling/helthcare.html>

● 東京千住キャンパス健康相談室 電話：03-5284-5350

● 埼玉鳩山キャンパス健康相談室 電話：049-296-0498

3. 課外活動における注意について

令和2年2月より、コロナ禍のため学生団体活動を制限せざるを得ない状況が続いておりましたが、学外で実施される各種大会で「新型コロナウイルス感染症対策が十分に施してある大会」については、所属するキャンパスの学生厚生担当へ手続きを行うことにより、審査を経て、参加を認めることにいたしました。

大会参加においては、学生団体は集団での食事を控え、参加者一人一人が感染対策を徹底してください。

● 東京千住キャンパス 東京千住キャンパス事務部(学生厚生担当) 電話：03-5284-5340

● 埼玉鳩山キャンパス 理工学部事務部(学生厚生担当) 電話：049-296-0496

4. 経済的な支援について

新型コロナウイルス感染拡大の影響による家計急変で公的支援を受けている等、学費支弁が困難な場合には、所属するキャンパスの学生厚生担当へご相談ください。

● 奨学金(本学ホームページ)

<https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/scholarship.html>

● 東京千住キャンパス 東京千住キャンパス事務部(学生厚生担当) 電話：03-5284-5340

● 埼玉鳩山キャンパス 理工学部事務部(学生厚生担当) 電話：049-296-0496

5. メンタルヘルスの相談について

学生生活に不安や悩みを抱えている学生は、所属するキャンパスの学生相談室へご相談ください。

また、本学では、24時間電話健康相談サービス・メンタルヘルスのカウンセリングサービス「TDUこことからだのサポート24」もご用意していますので、ご利用ください。

● 学生相談室・こことからだのサポート24(本学ホームページ)

<https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/counseling/student.html>

● 東京千住キャンパス学生相談室 E-mail：ko-gakuso@cck.dendai.ac.jp

● 埼玉鳩山キャンパス学生相談室 E-mail：ri-gakuso@jim.dendai.ac.jp

在学生トーク

今回は3名の学生から、コロナ禍での学生生活や、オンライン授業などの感想を聞きました！

私たち3人が語り合います！



設楽 尚宏さん

工学部 情報通信工学科
3年生



御法川 あやさん

工学部 応用化学科
3年生



太田 啓貴さん

工学部 情報通信工学科
2年生

—新型コロナウイルス感染症により、これまでどのように生活が変わりましたか？

設楽 基本的に必要な時にしか外出しなかったため、大きな変化はありませんでした。強いて言うならば、友人と一緒にご飯を食べに行く回数がとても減ったぐらいです。

御法川 直接人と会う機会が格段に減りました。また、家にいることが増えたので、運動不足が気になるようになりました。

太田 家を出る機会が極端に減り、1日中同じ環境にいることが多くなったため、プライベートから大学、大学からプライベートというような切り替えがなかなかできなくなってしまったように感じます。また、登校時間がなくなったため、その分自分自身の時間を多く確保できるようになりましたが、同時に朝起きる時間も遅くなってしまいました。

—コロナ禍で不安なことはありましたか？

設楽 今、3年生なので就職活動を前にして、内定をいただけるかどうかが一番不安でした。

また、外出は控えているものの、新型コロナウイルス感染症にかかってしまうのではないかと心配でした。

さらに、オンライン授業で学習したものが、きちんと身につけているかどうかわからないといった不安もありました。

御法川 直接友人と会う機会が減り、周りの就職活動の状況がわからなく、自分だけが取り残されていないかととても心配でした。

太田 これまでは休み時間中に、友人と授業内容の確認や疑問点の解消ができていましたが、いまは対面

のようなスムーズなコミュニケーションがとれなくなったため、自分の置かれている状況が不明という点での不安は大きかったです。

—オンライン授業を受けてみた感想を教えてください。

設楽 対面授業の時に比べ、課題が増えて忙しかった部分はありますが、オンライン授業になったことで、通学時間が減り、自由時間が増えたことはとてもよかったです。また、ほとんどの授業が録画をして残しておいてくれたので、復習しやすかったです。

御法川 通学時間がなくなったことはとてもよかったです。逆にずっと自宅でオンライン授業を受けているので、オンとオフの切り換えが難しく感じました。

太田 オンライン授業だと、先生と学生間でのコミュニケーションに少し時間がかかり、先生の説明を理解するのに普段より時間がかかりました。しかし、その配布される資料が豊富になり、自分自身でも調べて考えることが多くなったように感じます。

—オンライン授業を受けるにあたり、工夫していることを教えてください。

設楽 大きな工夫はしていませんでしたが、パソコンの画面を2枚使って、講義を見ながら講義内容を復習したりしていました。また、長時間椅子に座っているので、リラックスしながら授業を受けられるように、椅子を買い換えました。

御法川 対面授業の時よりも、予習復習をするようになりました。

太田 対面授業での時間感覚を忘れないために、オンデマンド型の授業であっても、本来のその授業時間内

に、講義資料や講義ビデオを見るようにしていました。

—オンライン授業で印象に残っている、あるいは面白かった講義を教えてください。

設楽 「グループスタディ」が印象的でした。普段プレゼンをする時は必ず目の前に人がいて、その人たちに話すように心がけているのですが、初めてオンラインでのプレゼンを行い、画面越しで人から見られていることに、いつも以上に緊張してしまったことが特に印象に残りました。

御法川 「分析化学実験」の授業で、実験風景をライブ配信するのではなく、別撮りの動画をBoxにあげただけなので、(音声トラブルなどで)結果を聞きのがしたりすることもなく、とてもわかりやすかったです。

太田 面白いと感じた講義は、「情報化社会とコミュニケーション」でした。情報の定義や意味、その使い方などを学び、それが実際どのような場面で使われているかを考えるというような内容でした。実際に探してみると、CMなど身近なところで学んだ知識が使われていることを実感できたため、受けていて楽しかったです。また、ライブ授業とオンデマンド授業を合わせたような授業形態だったので新鮮に感じました。

—コロナ禍で、友人とはどのようにコミュニケーションをとっていましたか？

設楽 元々LINEを主体に友人とコミュニケーションを取っていたのですが、コロナ禍で大学がZoomを使ってオンライン授業をするようになったので、友人とも定期的にZoomを使ってコミュニケーションを取るようにになりました。

御法川 友人とLINE電話をしながらゲームをしていました。

太田 主にLINEで会話をしていましたが、友人どうしの予定や時間が合えば、Zoomでルームを作成し、複数人でリアルタイムでのコミュニケーションを取っていました。

—学生団体に所属している方は、オンライン課外活動をしてみて、いかがでしたか？

設楽 Zoomを使って会議などを行っていましたが、やはり対面で会えなかったのでやや不便でした。

御法川 Zoomでのオンライン会議が数回ありましたが、当初チャットでは対面よりも意見が出しづらいように感じました。そのため、途中からコメントスクリーン機能を導入して、意見が出しやすくなるよう、みんなで工夫をしました。

太田 この1年の主な活動としては、オンラインでのクラブ勧誘がありましたが、初の試みということもあり、あまり満足のいく結果にはならなかったように感じました。ただ、話し合いについては、Zoomなどのオンライン形式でも、特に問題なく活動ができました。

—アルバイトをされている方は、収入に変化はありましたか？

設楽 僕はスーパーでアルバイトをしているのですが、新型コロナウイルス感染拡大後、逆にシフトが週2日から週3～4日に増えたため、収入は増えました。それとは別に大学でのアルバイトをしているのですが、今年は大学のイベントが激減したため、そこでの収入は減少しました。総合的にみると、あまり変化はありませんでした。

御法川 飲食店でアルバイトをしています。新型コロナウイルス感染拡大後、シフトは週3日から週1日に減りました。それに伴い、単発の派遣アルバイトに登録し、数回働きました。ただ、私は実家暮らしということもあり、そこまで収入面で大きな変化はなかったように感じます。

太田 この1年間でアルバイトをしていないので、収入に増減はありませんでした。

—コロナ禍でのおすすめのリフレッシュ方法ありますか？

設楽 一番はよく睡眠をとることだと思います。また、日光浴をしながら、ココアやコーヒーを飲んでリラックスするようにもしています。

御法川 近所を散歩したり、空いた時間に動画を見て気分転換をしています。それと、家の猫と遊んだり、部屋の片付けなどもしていました。

太田 一度気分を落ちつかせたいときに、炭酸水を飲むようにしています。また、好きな音楽を聴いたり、何も考えずボーっとする時間を作るように心がけていました。

コロナ禍でご子女を心配されるご父母の方も多いと存じますので、今回は3名の学生のお話をご紹介します。少しでも参考になればと思います。今後も新型コロナウイルス感染症により、不安な日々が続きますが、何かございましたら、各担当部署(本誌の裏表紙に記載)へご連絡ください。また、ご子女が心身の不調など、様々な悩みを抱えている場合には、学生相談室(本誌P.7)へご連絡ください。

後援会事務局





2020年度 東京電機大学 就職キャリア支援

～オンラインを活用したキャリア・就職支援活動～

2021年3月卒業予定の大学生・大学院生対象の就職活動は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく環境が変化しました。大卒求人倍率は1.53倍と、前年の1.83倍より0.3ポイント下落しました。また、全国の民間企業の求人総数は、前年の80.5万人から68.3万人へと12.2万人減少しています。新型コロナウイルスの感染拡大による今後の不透明さにより求人意欲は低下していますが、60万人台を維持しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本来であれば、対面で開催していたガイダンスやセミナーはすべてオンラインでの開催となりました。具体的には、採用選考に必要な自己PRの方法、履歴書作成、グループ面接対策、個人面接対策、SPI模擬試験、さらには先輩内定者の経験談を聞くなどのガイダンスを順次開催し、企業による合同企業説明会もオンラインで開催いたしました。また、学生個々の疑問や不安解消などの相談ではオンラインを利用して、キャリアアドバイザーやジョブ・サポーター、就職担当の教職員が連携しながら対応しています。

現在、企業の採用選考試験は、ほとんどの企業がWEBテスト、オンライン面談を取り入れた形式で実施しています。今までと同様の支援だけでなく、新しい形式を踏まえた支援体制を整えています。

■オンラインによる技術展示会の開催について

12月16日から18日の3日間で、就職活動に役立つ「オンラインによる技術展示会」を全学生対象に開催いたしました。技術に自信のある企業が54社参加し、技術者が実際に製品の構造を説明したり、実際の製造過程をライブで紹介するなど、企業説明会では体験できない、またオンラインならではのイベントとなりました。学生からは、「リアルな部分に触れることが出来た」、「実際に体感することが出来た」という高評価を得ることが出来ました。

また、1年生や2年生の参加者は、企業と接点を持つことで将来の就職活動がより身近なものになり進路希望選択に役立てることが出来ました。



■オンライン業界研究セミナー・仕事研究セミナーの開催について

10月から2月は、業界研究セミナーおよび仕事研究セミナーを随時開催しています。3月の広報解禁を前に、学生は、自分が目指す業界を知り、職種や実際の働き方を知ることで、志望業界と企業を選択することが出来ます。企業の方には、自社を例に挙げながら、詳しい業界説明をお願いしています。3月以降は企業説明会が始まりますので、さらに就職活動は、活発になります。



東京電機大学では、学部所属学生を対象に、下記の独自奨学金制度を整えており、給付奨学金と貸与奨学金の両面で修学支援を行っています。

令和2年度より、特別奨学金および学生サポート給付奨学金において、新型コロナウイルス感染症で経済的に影響を受けた学生を対象として、奨学金を給付する支援体制を強化しております。令和3年度以降も奨学金の増額を視野に制度変更を検討しております。また、学生サポート給付奨学金については、自然災害により、被害を受けた方も対象としている奨学金です。ご不明点は、所属するキャンパスの学生厚生担当までお気軽にご相談いただけますようお願いいたします。

名称	種別	資格	募集時期	採用時期	金額	返還
特別奨学金	給付	人物優秀で学業成績優秀、かつ学費支弁が困難な者。	5月	7月	25万円 〔令和2年度実績額〕	—
学生サポート給付奨学金	給付	1年以内に家計に急変があり、修学意欲がありながら学費支弁が困難であり、大学が主催する学生行事において学生ボランティアスタッフとして協力できる者。	4月～1月	7月～3月	25万円 〔令和2年度実績額〕	—
学生応急奨学金	給付	人物優秀で学業成績優秀、かつ学費支弁が困難な者。	1年以内に家計に急変があり、学費支弁が困難で、他奨学金の貸与状況・家計急変状況・学費延納状況等から総合的に判断し、本奨学金の趣旨に相応しい人物。定期募集は行わない。		50万円の範囲内で決定	—
学生救済奨学金	貸与	保証人（家計支持者）の経済的な理由で学費の支払いが困難な学生。貸与は在学中1回に限る。	4月と9月	6月と11月	授業料の半期相当額	無利子・卒業後5年間 （繰り上げ返還可）
学生支援奨学金	貸与	本学主催の海外語学研修への参加または高額な教育装置の購入など自己資質向上を目的とする学生。貸与は在学中1回に限る。	4月～1月	7月～3月	30万円の範囲内で決定	無利子・卒業後5年間 （繰り上げ返還可）
校友会学金	貸与	保証人（家計支持者）の経済的な理由で学費の支払いが困難な学生。貸与は在学中1回に限る。	4月と9月	6月と11月	授業料の半期相当額	無利子・卒業後5年間 （繰り上げ返還可）

開催結果報告

第18回

TDU アイデアコンテスト

本学学生(学部生及び大学院生)を対象として「第18回 TDU アイデアコンテスト」が開催されました。

当該コンテストは、研究等で閃めたアイデア、日常生活で不便に感じていることの改良、ビジネスモデルになるようなアイデア等、自由かつ新たな発想による発明・工夫・アイデアを評価することで、学生の新規性のある発想を創出することを促進し、教育研究活動及び学生生活の活性化を図ることを目的としています。

受賞アイデアは以下のとおりです。黒沢後援会長より、後援会賞として4件(「Minecraft でバーチャル大学を建設」、「バス時刻表アプリ UniBus」、「Sounds of Earth」、「ポイント寄付会社「ポイントリサイター」」)のアイデアについて表彰状及び副賞が選出されました。

なお、今年度につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Zoom にて開催いたしました。

- 募集期間：令和2年9月23日(水)～11月4日(水)
- 応募数：15件(令和元年度応募数:15件)
- 審査：(1) 第一次審査(書面審査)
応募アイデア(15件)を対象に実施。第一次審査通過10件。
(2) 第二次審査(プレゼンテーション)
令和2年12月19日(土)
第一次審査を通過した10件を対象に実施。



シミュレーション型環境ゲーム
Sounds of Earth

- ➡ 地球の音に耳を傾けてほしい
- ➡ ゲームを楽しみながら現実を知る&助ける
- ➡ SNSを利用する人たち全て

災害時の支援をポイントで



UNIBUS

快適なキャンパスライフを、全ての学生に。

- 必要な情報を、必要な時に、瞬時に確認
- コロナ不況の自営業店舗を応援
- 美しいUI、正確なバス時刻

※ UI画像はイメージのみです

※ 画面・機能の仕様、無断により変更できる場合は大学との事前照会を必ず行い、承認後、サービス開始となります。



受賞団体の資料を一部抜粋

各受賞アイデア一覧

(各表彰の副賞：優秀賞10万円、奨励賞5万円、努力賞1万円、後援会賞6万円(2万円×2、1万円×2)、経営同友会賞2万円、TDU産学交流会賞1万円、研究推進連携センター長賞1万円、校友会賞1万円、同窓会賞1万円)

アイデア・アイデアの概要	申請代表者	受賞
Minecraft でバーチャル大学を建設 アイデアの概要 3DCG ゲームである Minecraft の中に、東京電機大学東京千住キャンパスを再現し、キャンパスへ思うように通学できない現状で、学生のための新たなコミュニケーションの場を提供するアイデア。	未来科学部 情報メディア学科 ウラタ 英寿	後援会賞 (2万円) 優秀賞 経営同友会賞
バス時刻表アプリ UniBus アイデアの概要 UniBus は大学専用バス時刻表アプリです。現在の時刻表が抱えている課題に加えてコロナ不況で売り上げが落ち込んでいる自営業店舗さんの手助けになるアプリを開発するアイデア。	理工学部 理工学科 RD (5 学系) 吹金原 榛耶	後援会賞 (2万円) 奨励賞
Sounds of Earth アイデアの概要 地球温暖化は様々な場所に影響を与えている。異常気象をはじめ、海水温の上昇によるサンゴ礁の死滅や氷河の融解等。それにもかかわらず人々の環境やエコへの関心は年々薄れつつある。そこで私たちは少しでも環境問題を身近に感じてもらえるようなゲームを提案するアイデア。	システムデザイン工学部 デザイン工学科 高木 智香子	後援会賞 (1万円) 努力賞
ポイント寄付会社「ポイントリサイター」 アイデアの概要 このプランは、私たちが各自治体と消費者と提携するポイント会社を設立し、消費者が貯めたポイントをお金を必要としている自治体に寄付するというシステムに関するアイデア。	未来科学部 情報メディア学科 澁谷 芳輝	後援会賞 (1万円)
Greppo! スポーツのためのマッチングサイト アイデアの概要 新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、外出を控える人が多くいるのではないのでしょうか。そんな自粛期間で発生した運動不足、人と会う機会の減少という2つの問題を解決するための案としてスポーツとマッチングサービスを組み合わせた Greppo!(グリッポ)のサービス提供のアイデア。	工学部第二部 電気電子工学科 福島 巽	TDU 産学交流会賞
ドア開閉を利用したエネルギーハーベスティングシステム アイデアの概要 地球温暖化問題の観点から注目を集めている技術の一つにエネルギーハーベスト、その中でも手動ドアの開閉時に発生する回転エネルギーを用いて発電する。また、近年お年寄りの一人暮らしが増加傾向である事も顧慮し、発電した電力を見守りサービスの電源として利用アイデア。	工学研究科 修士課程 電気電子工学専攻 松本 実澄	校友会賞
空車内輸送プロジェクト アイデアの概要 現在、世界規模で問題となっている新型コロナウイルスによる社会情勢の変化、それは物流にも影響を及ぼしています。身近な鉄道であれば、自粛により乗客を乗せない営業列車が多く存在、また、自粛による通信販売などの需要増加による配送業者の労働負担の増加が見受けられています。私たちはこれらの状況に適応した新しい物流システムを考案しました。	工学部 機械工学科 後藤 拓海	同窓会賞
目覚まし&起床促進時計 アイデアの概要 今回私たちは起床時のストレスに焦点をあて、“主観的に”良い起床を体験できればストレスを感じることなく起きることができるのではないかと考え、「起きる」へのアプローチとして、実際のニュースやフェイスニュースの読み上げを用いた話題に対する好奇心の刺激を用いて起床を促すアイデア。	システムデザイン工学部 デザイン工学科 桑波田 峻雅	TDU 産学交流会賞
意識可視化の『OTOMO』 アイデアの概要 コロナ禍の今、人々の「考え方の違い」「意識の差」がより浮き彫りになっているように感じる。その「違い」を可視化してはどうだろうか。「自分は手洗いをこまめにしている」など、自分は「特にこれを意識している」という心がけを相手に伝えるのだ。相手の意識を認識することで自分の認識を見直したり、相手が不愉快になるような行動を避けたりすることができる。	システムデザイン工学部 デザイン工学科 福島 多恵	TDU 産学交流会賞 研究推進社会連携センター長賞
エスカレーター式段差走破移動デバイス アイデアの概要 JR 上野駅の改札口に向かう連絡通路のエスカレーターを見た際に、本提案を思いついた。そのエスカレーターは普段のビル内のものと違い、中段は平行進行となる。その段差上りと平面進行両方を兼ねたエスカレーターに対する「段差走破移動デバイス」のアイデア。	先端科学技術研究科 先端技術創成専攻 チン ヨウイ	経営同友会賞

本学の施設を一部紹介します!

東京千住キャンパス

TOKYO SENJU CAMPUS

- 工学部
- 工学研究科
- 工学部第二部
- 未来科学研究科
- 情報環境学部
- 情報環境学研究科
- 未来科学部
- 先端科学技術研究科
- システムデザイン工学部



11号館(複合施設)

ロτζア
丹羽ホール
100周年ホール
カフェ(イタリアントマトJr.)
ギャラリー
実験・実習室
ワークショップ教室
教員室・研究室
セミナー室
学生ラウンジ
ルーフガーデン1
入試センター
国際センター
法人・大学本部
校友会
総合受付

22号館(図書館・教室)

図書館
教室・パソコン教室
学生ラウンジ
ルーフガーデン2
東京千住キャンパス事務部
学生支援センター
総合メディアセンター
健康・学生相談室
受付

33号館(学生厚生施設)

食堂
カフェラウンジ
売店
学生ラウンジ
体育館
武道場
トレーニングルーム
学生部室

44号館(研究施設)

実験・実習室
教員室・研究室
教室
セミナー室
学生ラウンジ
受付

55号館

教室
実験・実習室
教室・研究室
ものづくりセンター千住
学生ラウンジ
民間スポーツクラブ
ルーフガーデン3
総合メディアセンター
受付



丹羽ホール



500名を収容できる大ホールです。大学行事や授業、講演会等で使われる多目的空間です。

図書館



閲覧・自習のほか、グループ学習やプレゼンテーションスペースもある個性的な図書館です。

学生食堂



安くてボリュームたっぷりのメニューが人気です。

ルーフガーデン



開放感いっぱい、芝生のある広々とした憩いの場。晴れた日には、スカイツリーを望めます。

学生ラウンジ



シンプル&シックな空間は自学自習に励んだり、グループワークをしたり、フリースタイルで活用できます。

埼玉鳩山キャンパス

SAITAMA HATOYAMA CAMPUS

- 理工学部
- 理工学研究科
- 先端科学技術研究科



- | | | |
|--|--|-----------------------|
| <p>11号館
総合メディアセンター
(パソコン実習室)
(図書閲覧室)
研究室
ATM</p> <p>22号館
総合メディアセンター
(パソコン実習室)
研究室
実験室
夢工房</p> <p>33号館
教室
研究室
化学実験室</p> <p>44号館
第1学生食堂「櫻」
喫茶「HATO CAFE」
理容室・郵便局</p> <p>55号館
体育館</p> <p>66号館
教室
研究室
実験室</p> <p>77号館
第2学生食堂
[komorebi]</p> | <p>88号館
教室
物理実験室
研究室</p> <p>99号館(100周年記念棟)
自習室
クラブ・委員会室
ラウンジ・売店
リエゾン施設
談話室</p> <p>1010号館(本館)
エントランスホール
事務室
プレゼンテーションホール
メディアルーム
教室
パソコン教室</p> <p>1111号館
総合研究所
埼玉共同利用施設</p> <p>1212号館
アトリウム
学習サポートセンター
国際センター鳩山プランチ
教室
実験室
研究室
バーチャルスタジオ</p> | <p>13多目的広場</p> |
|--|--|-----------------------|



プレゼンテーションホール



1000名収容の大ホールです。授業や研究発表のほか、学園祭のライブ会場としても使われます。

図書閲覧室



椅子を配置した閲覧室では、ゆったりと図書の閲覧ができます。自習室も設置されています。

HATO CAFE



学生の企画・設計によるカフェです。埼玉鳩山キャンパス内には個性の異なる食堂が計3カ所あります。

多目的広場



学生が集う解放感あふれる人気スポットです。

グラウンド



全面人工芝のグラウンドです。授業のほか、合同体育祭等もこちらで行われます。

「学校法人東京電機大学サポート募金」は、寄付者の意思を尊重し用途を指定できる恒常的な募金活動として、2013年4月より開始いたしました。

令和2年度は「奨学金の充実」「施設・設備の充実」「課外活動への支援」の用途区分で募金活動を行い、1,283件、72,327,142円(内ご父母181件、5,891,173円)のご寄付を賜りました(令和2年12月31日現在)。皆様から温かいご支援を賜り心より厚く御礼を申し上げます。

また、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大によって経済的に困窮した学生・生徒への支援策として、「新型コロナウイルス感染拡大に伴う支援金」へのご協力をホー

ムページ等を通してお願いしたところ、皆様から多額のご寄付を頂きましたことに、重ねて御礼申し上げます。

本学園では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う学環境の変化に、学生・生徒が一人も取り残されることがないように、これからも学び続けられるための学生支援の取り組みを続けてまいります。

引き続き皆様のご支援・お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

学校法人東京電機大学 理事長
学校法人東京電機大学サポート募金委員会委員長
石塚 昌昭

●学校法人東京電機大学サポート募金の寄付状況 (期間: 令和2年4月1日～令和2年12月31日)

寄付者区分		使 途	奨学金	課外活動	施設・設備	その他・指定なし	合 計
ご父母	大学	大学院	6件	1件	5件	6件	18件
			210,000円	50,000円	50,000円	165,000円	475,000円
		工学部	5件		20件	25件	50件
			125,000円		359,000円	330,000円	814,000円
		工学部第二部	4件		3件	3件	10件
			75,000円		30,000円	220,724円	325,724円
		理工学部	8件	4件	28件	16件	56件
		190,000円	64,500円	242,500円	131,000円	628,000円	
	未来科学部	7件		12件	4件	23件	
		223,000円		49,000円	76,106円	348,106円	
システムデザイン工学部	14件	2件	2件	5件	23件		
	96,000円	4,000円	9,000円	191,343円	300,343円		
中学校 高等学校	21件	58件	90件		169件		
	196,500円	538,000円	1,143,500円		1,878,000円		
大学後援会 中学校・高等学校 PTA 関係	1件		1件		2件		
	3,000,000円		30,330円		3,030,330円		
卒業生・教職員・法人等	555件	61件	66件	250件	932件		
	45,102,920円	2,753,400円	3,830,368円	12,840,951円	64,527,639円		
計	621件	126件	227件	309件	1,283件		
	49,218,420円	3,409,900円	5,743,698円	13,955,124円	72,327,142円		

寄付者顕彰制度について

学校法人東京電機大学では、寄付者の皆さまのご厚意に感謝の気持ちを込めて、ご寄付いただきました金額の累計を基準とした寄付者顕彰制度を設けております。

1. 顕彰対象者選出基準
財物の寄付金額の累計が所定の基準額に達した個人
2. 顕彰内容

寄付累計額	授与する称号	顕彰者数	内容
1,000万円以上	寄付荣誉賛助員	11名	寄付者顕彰式へのご招待
500万円以上	寄付名誉賛助員	17名	学内諸行事等へのご招待
100万円以上	寄付賛助員	170名	時節のご挨拶状送付(※学内関係者除く) 記念品贈呈

[募金に関するお申し込み・お問合せ]

■経理部募金担当

Tel: 03-5284-5143 Fax: 03-5284-5185

E-mail: bokin@jim.dendai.ac.jp

語学研修(短期海外留学)のご案内

東京電機大学では、多様な短期海外留学プログラムを用意しています。海外経験がない方はもちろん、外国語によるコミュニケーション能力を高めたい方、将来長期留学を考えている方にもおすすめのプログラムです。



●令和3年度留学プログラム一覧(予定) *プログラムの実施、内容、費用等については年度によって変更になる場合があります。

時期	国名	研修内容	研修先	実施期間	滞在	概算費用(自己負担)
夏季	アメリカ	英語	コロラド大学ボールダー校	3週間	ホームステイ	55~65万円
	カナダ		ビクトリア大学	3週間	学生寮	45~55万円
	イギリス		ケンブリッジ大学ホマートン校	3週間	学生寮	75~90万円
	ベトナム		FPT大学	3週間	学生寮	15~20万円
	韓国	韓国語	本学協定校	2・3週間	学生寮	13~18万円
	タイ	タイ文化研修(注1)	泰日工業大学	2週間	ホテル	15~20万円
春季	オーストラリア	英語	シドニー大学	3週間	ホームステイ	35~45万円
	オーストラリア		クイーンズランド工科大学	3週間	ホームステイ	35~45万円
	アメリカ		カリフォルニア州立大学 ロングビーチ校	3週間	ホームステイ	35~45万円
	イギリス		英国語学学校	3週間	ホームステイ	35~45万円
	イギリス	イノベーション& テクノロジープログラム (学部4年生・大学院生対象)	ケンブリッジ大学 ホマートン校	2週間	ホテル	45~55万円
	台湾	中国語	中原大学	3週間	学生寮	20~25万円
	フランス	PBLプログラム	フランス国立高等精密機械工学 大学院大学	1週間	学生寮	15~20万円

(注1) タイ文化研修は夏季又は春季での実施となります。

*プログラムの実施及び内容については、変更の可能性があります。

●プログラム紹介-ケンブリッジ大学ホマートン・カレッジ(英語研修)

ケンブリッジ大学は世界屈指の名門大学で、31校のカレッジにより構成されています。中でも所属学生数が最も多く、敷地の広さでも最大規模であるホマートンカレッジは、ヒルズロードという高級住宅街に位置しており、充実したプログラムが提供されています。

プログラムの特徴

- (1) ディベートやディスカッション中心の英語授業
- (2) 英語で専門科目を学ぶ「イブニングレクチャー」
- (3) ケンブリッジ大学・大学院生との交流
- (4) キャンパス内の学生寮での生活
- (5) ロンドン・オックスフォードなどへの日帰り旅行
- (6) 参加者全員が正装で参加する「フォーマルディナー」

8:00~9:00	Breakfast in College
9:30~12:30	Class A+B: English Language Module Class C+D: Global Leadership Module: Education
12:30~14:00	Lunch in College
14:00~17:00	Class A+B: Global Leadership Module: Engineering Class C+D: English Language Module
18:00~19:00	Dinner in College
20:00~21:00	Homerton College Lecture

ある一日の時間割



●コロナウイルス感染状況により海外渡航ができない場合、以下のオンラインプログラムの実施を予定しております。

時期	国	研修内容	研修先	時期/期間	概算費用(自己負担)
夏季・春季	カナダ	英語(オンライン)	ビクトリア大学	4週間	3~5万円
夏季・春季	イギリス	英語(オンライン)	ケンブリッジ大学	1週間	3~5万円
夏季・春季	オーストラリア	英語(オンライン)	クイーンズランド工科大学	2週間	3~5万円
春季	オーストラリア	英語(オンライン)	グリフィス大学	2週間	6~8万円
春季	ニュージーランド	英語(オンライン)	オタゴ大学	2週間	3~5万円
夏季・春季	ベトナム	英語(オンライン)	FPT大学	2週間	1万円
夏季・春季	フィリピン	英語(オンライン)	語学学校	2週間	1万円

●奨学金(令和3年1月現在)

海外留学プログラムに参加する方に対し、海外派遣支援奨学金(給付)が支給されます。

研修総額	奨学金
5万円未満	研修費用全額
5万円以上 20万円未満	5万円
20万円以上 40万円未満	7万5千円
40万円以上	10万円

●問い合わせ先: 国際センター (TEL:03-5284-5208 / E-mail: tdu-inter@dendai.ac.jp)

メールマガジン登録方法

後援会では、年3回の『学苑』の発行に加え、サービス向上を目指し、ご父母の皆様へ向けたメールマガジンを配信しております。

メールマガジンでは、『学苑』でお伝えできなかった情報や緊急連絡など、様々な情報を時期を問わず随時配信してまいりたいと考えております。

【ご注意】

携帯電話のアドレスをご登録・ご利用の場合、メールマガジンが配信されない場合があります。事前にメールが受信できるようドメイン受信設定変更をお願いいたします。

▶ tdumm@sclpa.jp

その他詳しくは後援会ホームページもあわせてご確認ください。

■空メールを使った登録

1. パソコンや携帯電話のメールを利用し以下のアドレスに空メールを送信します。

tdumm@sclpa.jp

2. 返信されたメールを受信し、表示された URL に接続します。

3. 表示された利用規約をご確認いただきます。

- [同意します] をクリックしなければ次の画面に進めません。
- 登録をやめる場合は画面を閉じてください。

4. 個人情報の入力を行っていただきます。

- メールアドレス等入力間違いがないようご注意ください。
- 「学籍番号」は学苑をお送りした際の宛名ラベルに記載のある7ケタの英数字です。
(例：00XX000)

- 全ての項目の入力が終了したら [確認] ボタンをクリックしてください。

5. 入力した内容を確認していただきます。

- 間違いが無ければ [この内容で登録します] をクリックしてください。
- 修正がある場合は前の画面に戻って入力しなおしてください。

6. 登録完了の画面が表示されます。

7. 登録されたメールアドレス宛に登録完了メールが配信されます。

■ホームページを使った登録

1. パソコンや携帯電話のブラウザを利用し下記 URL を入力してください。

<https://www.umcnavi.jp/tdu/mm/>

2. 以下、空メールを使った登録の手順 3. 以降に従い登録してください。

■QRコードを使った登録

1. 携帯電話のカメラを起動します。

2. メニュー（もしくは機能）からバーコードリーダー（もしくはQRコード認証）を選択してください。

3. 右のQRコードを撮影します。

4. 表示された URL に接続します。

5. 以下、空メールを使った登録の手順 3. 以降に従い登録してください。



大学の事務取扱は、その内容により担当部署が分かれています。お問い合わせなどは下記の部署にご連絡ください。

学業関係 授業、試験、成績など

●工、工2、未来、システム、情環	東京千住キャンパス事務部（教務担当）	03-5284-5333
●理工	理工学部事務部（教務担当）	049-296-0430

学生生活関係、奨学金、クラブ活動など

●工、工2、未来、システム、情環	東京千住キャンパス事務部（学生厚生担当）	03-5284-5340
●理工	理工学部事務部（学生厚生担当）	049-296-0496

就職関係 就職、アルバイトなど

●工、工2、未来、システム、情環	学生支援センター（キャリア支援・就職担当）	03-5284-5344
●理工	理工学部事務部（学生厚生担当）	049-296-0489

進学関係 大学院進学、学部の転部、編入学など

●全学部	入試センター	03-5284-5151
------	--------	--------------

学費関係 授業料、手数料など

●全学部	経理部（会計担当）	03-5284-5131
------	-----------	--------------

国際交流関係 留学生、短期海外英語研修など

●全学部	国際センター	03-5284-5208
------	--------	--------------

後援会関係 父母懇談会など

●全学部	後援会事務局（東京千住キャンパス事務部）	03-5284-5340
------	----------------------	--------------

※工=工学部、工2=工学部第二部、
理工=理工学部、情環=情報環境学部、未来=未来科学部
システム=システムデザイン工学部

後援会へのご意見はこちらへ

後援会では、東京電機大学がより良い大学となるよう活動を展開したいと考えております。

つきましては、ご子女を通学させる中で、日頃感じている問題点や要望など、率直なご意見をお聞かせ下されば幸いです。

メール gs_kouenkai@jim.dendai.ac.jp

電話 03-5284-5340

『学苑』第158号（非売品）

2021年2月発行

発行 東京電機大学後援会

発行者 黒沢 秀徳

印刷 東京アート紙行株式会社

東京電機大学後援会事務局

（東京千住キャンパス事務部（学生厚生担当））

Tel: 03-5284-5340 Fax: 03-5284-5391

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

<https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/tdupfa/top.html>